

薪ストーブの暖かさに魅せられて。

新潟県柏崎市東条 北原さんにお聞きして

東京のご出身だとか？

はい。家具工房設立のための家探しとしまして、以前からインターネットでいろいろな物件を探していたところ、建都設計さんのホームページに出会うことができました。

スーパーウォーマー購入のきっかけは？

建都設計さんから雪深い新潟での寒い冬を過ごすにあたって、「知り合いに長



「薪ストーブを楽しむようなゆとりが、今の時代には必要では」と、古民家で暮らしを楽しまれる北原さん。

年薪ストーブを作っている人がいるから一度会ってみないか」と紹介され、春日農機さんの工場に行ってみました。そこで実演してもらったところ、着火が早いことと火持ちの良さに驚き、「これなら薪の量も節約できるかな？」と思いました。なによりも薪ストーブ

ならではの暖かさが肌に直接感じられ、体の芯までじーんと温まる心地よさは感動ものです。鉄製の輻射熱と遠赤外線の効果で、わずかな時間で部屋中が暖かくなりましたね。それと燃焼効率が優れている点に惹かれました。そして飾らないシンプルなデザインにも。

使われてみていかがでしたか？

手作業でリフォームしている最中で、いまだにすきま風が入り込むほどの家ですが(笑)、夕方に太めの薪をくべるだけで一晩中暖を取ることが出来ます。温かい朝を迎えられるのはやっぱりいいですね。それに薪が燃える時のあのなんともいえない香りや「パチッパチッ」と木の弾く音が気分を癒してくれます。ストーブに温度計を付けてみた

のですが、炉内が250℃前後になるくらいが適温のようです。部屋中が温まります。四面から放射される熱のおかげで、部屋のどこにいても暖かく喜んでいます。

燃料となる薪はどうされていますか？

程近くに知り合いの山林があり、そこから調達しています。チェーンソーで木を切り、担ぎ出し、家で乾燥させています。

友達を呼んで料理をつくられるとか？

楽しいですよ。天板の上にダッチオーブンをおいて、コトコトと煮たシチューはコクも出てまろやかな味ですね。仲間との話も弾みますしね。部屋の雰囲気まで暖かくなります。それに家にはテレビはありません。薪ストーブを囲んで楽しむゆとりが最高の娯楽なんです。



これから薪ストーブを使われる方にアドバイスがあれば

インテリア性を中心に補助的な暖房として使われるのか、主暖房として燃焼効率の良さと機能性を追求されるのかによって違うと思うのですが、特に寒い冬は毎日使うことを考えた実用性の高いものをお奨めしたいですね。そんな点からも炉内の温度が下がりにくく、輻射熱で温まるスーパーウォーマーは、シンプルでも飽きのこないデザインで薪の消費量の低い実用型の薪ストーブだと思っています。